

 ヒトの五感に「音」の介在は普遍、必ず「マイクとスピーカー」を持ち歩く時代



人間を取り巻く環境が  
多様化・不確実化・機械化



既にインフラとして  
存在する放送設備



スマホの普及  
=マイクとスピーカー  
を持ち歩く習慣



話す・聴く・観るの拡張  
=多言語、バリアフリー  
=新たな視聴体験

音をもっとうまく  
使いこなす



アナログの情報伝達  
=設備投資が不要  
=災害時に活用二重

行動レベルの  
認識、識別、認証



機械やロボット  
との対話



「公開初日から どの映画館の どの席でも バリアフリー上映」 - 2015年から邦画350作品以上に採用

### 字幕ガイド (ARグラス)

エプソン製「MOVERIO」等に対応

アプリ利用に  
エンドユーザー負担は  
無料

### 音声ガイド (スマホアプリ)

iOS、Android向け  
スマホアプリ

アプリ利用に  
エンドユーザー負担は  
無料

### 映画館での貸出サービス

全国85映画館の窓口で貸し出し  
(下記URLに映画館リスト)

<https://www.bfeiga.net/jm>



字幕メガネ  
貸出サービス

### ユーザー端末

「MOVERIO」マーケット/  
Google play  
からアプリダウンロード

[https://moverio.epson.com/jsp/pc/pc\\_application\\_detail.jsp?pack=com.evixar.hellomovie&page=0&key=&cat=200&tab=category&device=3](https://moverio.epson.com/jsp/pc/pc_application_detail.jsp?pack=com.evixar.hellomovie&page=0&key=&cat=200&tab=category&device=3)



### ユーザー端末

App Store、Google play  
からアプリダウンロード

<https://hellomovie.info/>



 スピーカー/マイクなど、どこにでもあるデバイスを通して技術を実装・応用

- **独自の音響同期システム**を開発：「音響透かし」「音声フィンガープリント」という二つの技術を組み合わせ、本編映像の冒頭に音がなくても、先付けの音響透かしで**本編冒頭から高精度に同期可能**
  - **同期手法で特許取得**（特許 第6163680号、特許 第6557886号、特許 第6271194号）
- 映画館内 動作環境の要件： 映画館の追加設備不要、機内モード（通信遮断）で機能提供（ガイドデータはあらかじめ端末にダウンロード）
- ガイド機能の要件： 映画の音声を認識して自動で同期（運用と操作の簡便性）、映画の音声を認識しないとガイドは利用不可（映画館内での利用に限定）
- スマホ/ARグラスアプリ動作の要件： 画面の光が漏れない、イヤホンをしてないとガイドは利用不可（健常者への合理的配慮）
- 制作上の要件： 上映映像および音声の制作とは完全分離した音声ガイド、字幕ガイドの提供（制作上のスケジュール、予算等の都合）

